

令和7年度（2025年度）北海道石狩翔陽高等学校 全日制課程 一般入学者実施要項

1 募集人員

全日制課程 総合学科 定員320名（推薦入学者を含む）

2 一般入学出願資格

「令和7年度（2025年度）道立高等学校一般入学者選抜実施要項」の定めるところによる。

3 通学区域

道内全域

4 出願の受付

受付期間	受付時間
令和7年1月20日（月）～令和7年1月23日（木）	9:00～16:30 (23日は12:00までとする。)

5 出願の手続

（1）出願者の手続き

出願者は、次の書類を、現に在学し、又は卒業した中学校又は義務教育学校の校長（以下「中学校長」という。）を経由して、北海道石狩翔陽高等学校校長に提出すること。ただし、令和7年（2025年）3月31日に満18歳以上の者（平成19年（2007年）4月1日以前に出生した者。以下「成人」という。）が出願する場合は、次のア～エの書類に出願資格が分かる書類（卒業証明書又は卒業証書の写し等）を添付して、直接北海道石狩翔陽高等学校校長に提出すること。

ア 入学願書（ウェブ申請用）（北海道立高等学校学則別記第3号様式による入学願書）

出願者は、あらかじめウェブ上の申請システムにより、必要事項を入力・申請した上で、入学検定料として2,200円分の北海道収入証紙を入学願書に貼り付けること。

イ 写真台紙（ウェブ申請用）（「令和7年度（2025年度）道立高等学校一般入学者選抜実施要項」の別記様式1による。出願前6か月以内に上半身を正面から撮影した写真（縦7cm・横5cm）を貼り付けること。）

（2）中学校長の手続き

ア 入学願書（ウェブ申請用）及び出願者一覧表

高等学校校長に出願者の入学願書（ウェブ申請用）を送付するときは、中学校長は、出願者一覧表（「令和7年度（2025年度）道立高等学校一般入学者選抜実施要項」の別記様式2）を添付すること。

イ 個人調査書

中学校長は、令和7年（2025年）2月13日（木）から2月18日（火）正午までに、高等学校校長に個人調査書（「令和7年度（2025年度）道立高等学校一般入学者選抜実施要項」の別記様式3）を送付すること。

なお、中学校卒業後5年を経過した出願者（夜間中学を卒業見込みの者を除く。以下同じ。）については、個人調査書の作成を要しない。

6 出願状況の発表

令和7年（2025年）1月27日（月）10:00に北海道教育委員会（学力向上推進課）のウェブページに掲載する。

7 出願変更

(1) 全日制課程の総合学科又は他の学科に、1回出願を変更することができる。

(2) 受付期間及び受付時間

受付期間	受付時間
令和7年1月28日（火）～令和7年2月3日（月） (日曜日及び土曜日を除く。)	9:00～16:30 (3日は16:00までとする。)

(3) 出願を変更しようとする出願者は、出願変更願（「令和7年度（2025年度）道立高等学校一般入学者選抜実施要項」の別記様式6）を中学校長を経由して北海道石狩翔陽高等学校長に提出すること。ただし、成人の出願者の場合は、中学校長を経由せず、直接北海道石狩翔陽高等学校長に提出すること。

8 出願変更状況の発表

(1) 中間発表は、令和7年（2025年）1月30日（木）16:30に本校職員玄関に掲示するとともに、当日中に北海道教育委員会（学力向上推進課）のウェブページに掲載する。

(2) 最終発表は、令和7年（2025年）2月12日（水）10:00に北海道教育委員会（学力向上推進課）のウェブページに掲載する。

9 受検票の交付

中学校長を経由して、令和7年（2025年）2月4日（火）から2月13日（木）までに交付する。

10 学力検査及び面接等の会場の事前公開

実施しない。

11 入学者選抜検査

(1) 検査期日等

ア 学力検査…令和7年（2025年）3月4日（火）

検査会場の開場は8時10分とする。学力検査室へは8時40分までに入室すること。

検査時間は次のとおりとする。

検査時間	9:20 ↓ 10:15	10:35 ↓ 11:30	11:50 ↓ 12:45	13:35 ↓ 14:30	14:50 ↓ 15:45
教科	第1部 国語	第2部 数学	第3部 社会	第4部 理科	第5部 英語

※なお、英語の聞き取りテストの時間は、第5部の検査時間の中に含む。

※解答に要する時間は各50分とする。

イ 面接…令和7年（2025年）3月5日（水）

学力検査を受検した全ての受検生に対し面接を実施する。

集合時間・待機場所等の詳細については学力検査後に連絡する。

(2) 学力検査及び面接等の会場

北海道石狩翔陽高等学校

(3) 検査教科及び配点

学力検査を行う教科は、国語、数学、社会、理科及び英語とし、配点は、各教科とも100点とする。

(4) 受検者の持参すべきもの

ア 受検票（学力検査日・面接日ともに持参）

イ 鉛筆（シャープペンシルを含む。）、消しゴム、定規（分度器の付いていないもの）、コンパス及び鉛筆削り

（なお、計算機（時計型、ペンシル型を含む。）、携帯電話（スマートフォンを含む。）、辞書機能付時計、ウェアラブル端末（スマートウォッチを含む。）等、学力検査の公正を損なうおそれのあるものの持込みは認めない。）

ウ 上履き及び昼食

（ただし、面接日の昼食については、各自の待機時間や面接の実施時間を考慮して、必要がある場合にのみ用意すること。待機場所以外での飲食、面接終了後の飲食は認めない。）

12 追検査

(1) 対象者

一般入学者選抜に出願し、学力検査（以下「本検査」という。）を、次の各項のいずれかにより受検できない者。

なお、本検査を一部でも受検した者は、原則として、追検査の対象とならない。

ア 学校保健安全法（昭和33年法律第56号）第19条で出席停止の扱いが定められている感染症により、本検査を受検できない者

イ その他やむを得ない事情により、本検査を受検できない者

(2) 出願の手続

出願者は、令和7年（2025年）3月5日（水）午後4時までに追検査受検願（「令和7年度（2025年度）道立高等学校一般入学者選抜実施要項」の別記様式13）を中学校長を経由して、北海道石狩翔陽高等学校長に提出すること。ただし、成人の出願者の場合は、中学校長を経由せず、直接出願先の高等学校長に提出すること。

(3) 検査期日

ア 学力検査及び面接の期日は令和7年（2025年）3月11日（火）とする。

イ 追検査の問題は本検査の問題と異なるものとする。

ウ 学力検査及び面接の会場は、原則として、北海道石狩翔陽高等学校とする。

エ 実施内容、検査教科及び配点、出題の方針はすべて本検査に準ずる。

オ 受検者は、「11 入学者選抜検査」の(4)に加え、追検査受検承認書（北海道石狩翔陽高等学校から別途交付）を持参すること。

13 合格発表

- (1) 令和7年（2025年）3月17日（月）午前10時に合格者の受検番号を本校ウェブページに掲載するとともに、本人に郵送で通知する（電話等による問い合わせには応じない）。
- (2) 追加した合格者への通知は令和7年（2025年）3月18日（火）午前9時30分から午後4時30分までに行う。

14 学力検査の得点に係る情報提供

(1) 情報提供対象者

受検者本人又はその代理人（法定代理人又は任意代理人）（以下「受検者等」という。）とする。
本人であることを確認するため、受検票、身分証明書等を持参すること。

(2) 情報提供場所

北海道石狩翔陽高等学校とする。

(3) 情報提供の期間

令和7年（2025年）3月18日（火）から令和12年（2030年）3月31日（日）までとする。

(4) 情報提供の集中受付期間

集中受付期間	受付時間
令和7年3月18日（火）～令和7年3月25日（火） (日曜日、土曜日及び休日を除く。)	9:00～15:00

15 主な交通機関

(1) スクール便（中央バス）

- ア 麻生町3丁目（キタコー麻生ビルとなり／岩寺小児歯科向かい、創成川通方面）発
石狩翔陽高校前行 (約30分、石狩街道各停留所停車)
イ 花川南9条3丁目（佐々木整形外科向かい）発 石狩翔陽高校前行 (約30分)

(2) 路線バス（中央バス）

- ア 札幌ターミナル発（石狩線） 石狩行、道の駅「あいいろーど厚田」行など
石狩翔陽高校前下車 (約50分)
イ 麻生発（石狩街道経由・緑苑台経由：系統番号 麻08） 石狩庁舎行
石狩翔陽高校前下車 (約30分)
ウ J R 「手稻駅」北口発（系統番号 43） 花畔行 花川南9条3丁目下車、
スクール便（花川南9条3丁目発）に乗換 石狩翔陽高校前下車 (約50分)
エ 地下鉄「宮の沢」駅発（系統番号 宮47） 花畔行 石狩庁舎前下車、
札幌ターミナル行に乗換 石狩翔陽高校前下車 (約50分)

16 その他

- (1) 本募集要項に記載していないその他の事項については、「令和7年度（2025年度）道立高等学校一般入学者選抜実施要項」の定めるところによる。
- (2) 推薦入学希望者については、「令和7年度（2025年度）北海道石狩翔陽高等学校 全日制課程総合学科 推薦入学者募集要項」を参照すること。
- (3) 不明な点がある場合は、在学している中学校等に問い合わせること。

北海道石狩翔陽高等学校

〒 061-3248 北海道石狩市花川東 128 番地 31

電話 (0133)-74-5771 Fax (0133)-74-8741

URL <http://www.ishikarishoyo.hokkaido-c.ed.jp/>

担当：副校長 成 田 豪